

冬季巡回型めむろ☆未来ミーティング対応書

トーク開催日	令和8年1月14日（水）
トーク会場	坂の上コミュニティセンター
対応が必要な事項	新嵐山の冬のリフトについて、スキー・スノーボード客以外にも乗降できるようにしてはどうか
担当部署	魅力創造課
対応方針 *該当項目を残し、他は取り消し線をかけてください。	<del>1 即対応する（した）</del> 2 中長期的に検討する <del>3 対応できない</del>
対応内容	<p><b>【質問・意見内容】</b></p> <p>新設のリフトは夏季利用を想定しているの、乗って・降りるということだと思う。冬にスキー・スノーボード以外の利用者を乗せる想定はあるか。スキーしない人も来ていただけるようになるといいのではないか。</p> <p><b>【対応内容】</b></p> <p>リフトの通年運行により、スキー場利用客以外でも冬に展望台からの景色を楽しみたいという利用者がいると認識しています。</p> <p>一方で、冬のリフト運行の場合には、リフトの運転速度の制限やステージ（降り場）の設置、ゲレンデを靴で歩くことによる影響などもある中で、冬のスキー・スノーボード利用者とリフト利用の共存が可能となるのか検討が必要となります。</p> <p>リフトの設計については、次年度以降に実施していく予定でありますので、検討を進めてまいります。</p>